

お知らせ

平成 16 年 3 月

GH 治療と脳腫瘍の再発について

従来の大規模な研究から、GH 治療と頭蓋咽頭腫の再発の関連は認められておらず、この点についての危惧は不要と考えられます。しかし、極めて稀ですが下記の症例報告のように、GH の投与が頭蓋咽頭腫の成長を促した可能性が否定できない症例が存在します。それ故、頭蓋咽頭腫をはじめとする腫瘍の治療後に GH 治療を行う場合は、投与開始前、投与後 6 ヶ月目及び 12 ヶ月目に頭部の MRI 検査を行うことを推奨いたします。それ以後は、症候に変化がなければ 1 年に 1 度の MRI 検査でよいと思われます。

参考文献： Niu DM, Guo WY, Pan HC et al.: Rapid enlargement of a residual craniopharyngioma during short-term growth hormone replacement. Childs Ner Syst 18:164-165, 2002

[8 歳の男児の頭蓋咽頭腫を手術し、更にガンマナイフ照射を行って十分腫瘍をコントロールした後、3 年を経ってから GH 治療を開始した。残存腫瘍は極めて少量 (0.3ml) であったが、GH 投与後 8 ヶ月で明確に増大 (7.5ml) し、11 ヶ月後には更に拡大 (29.4ml) した。]

アドバースイベント専門委員会